



2015年12月期 第3四半期  
決算説明会資料

2015年11月13日  
株式会社リーブセンス  
東証一部：6054

# Agenda

---

- 1 2015年12月期 第3四半期 決算概要
- 2 2015年12月期 通期業績予想
- 3 ご参考資料

## 1-1 2015年12月期 第3四半期 決算ハイライト

### 先行投資により営業損失を計上も売上高は前年同期比20.3%増収

- 売上高 1,325 百万円 (前年同期比 +20.3%)
- 営業利益 ▲68百万円 (前年同期比 -)

### 求人領域は前年同期比で11.3%増収。ジョブセンスは3.1%増と伸び悩むも転職会議が130.0%増と大幅増収

- ジョブセンス ユニークユーザー数が会社想定比でやや伸び悩むもオプションサービス販売の好調等により売上高はYoYで3.1%増
- 転職会議 人材紹介会社へのユーザー送客等マネタイズ施策が奏功しており、大幅伸長

### ファッションECサイト運営の株式会社wajaのP/Lを3Qより連結化 3Qの売上高への寄与は115百万円

### 2015年12月期 通期業績予想を発表

- 売上高 4,800百万円 (前年同期比 +12.2%)
- 営業利益 6百万円 (前年同期比 ▲99.1%)

## 1-2 2015年12月期 第3四半期 業績（四半期）

| 広告宣伝費・人件費の増加により引き続き営業損失を計上も  
 転職会議の大幅伸長やwajaの連結化により売上高はYoYで20.3%増収

(単位：千円)

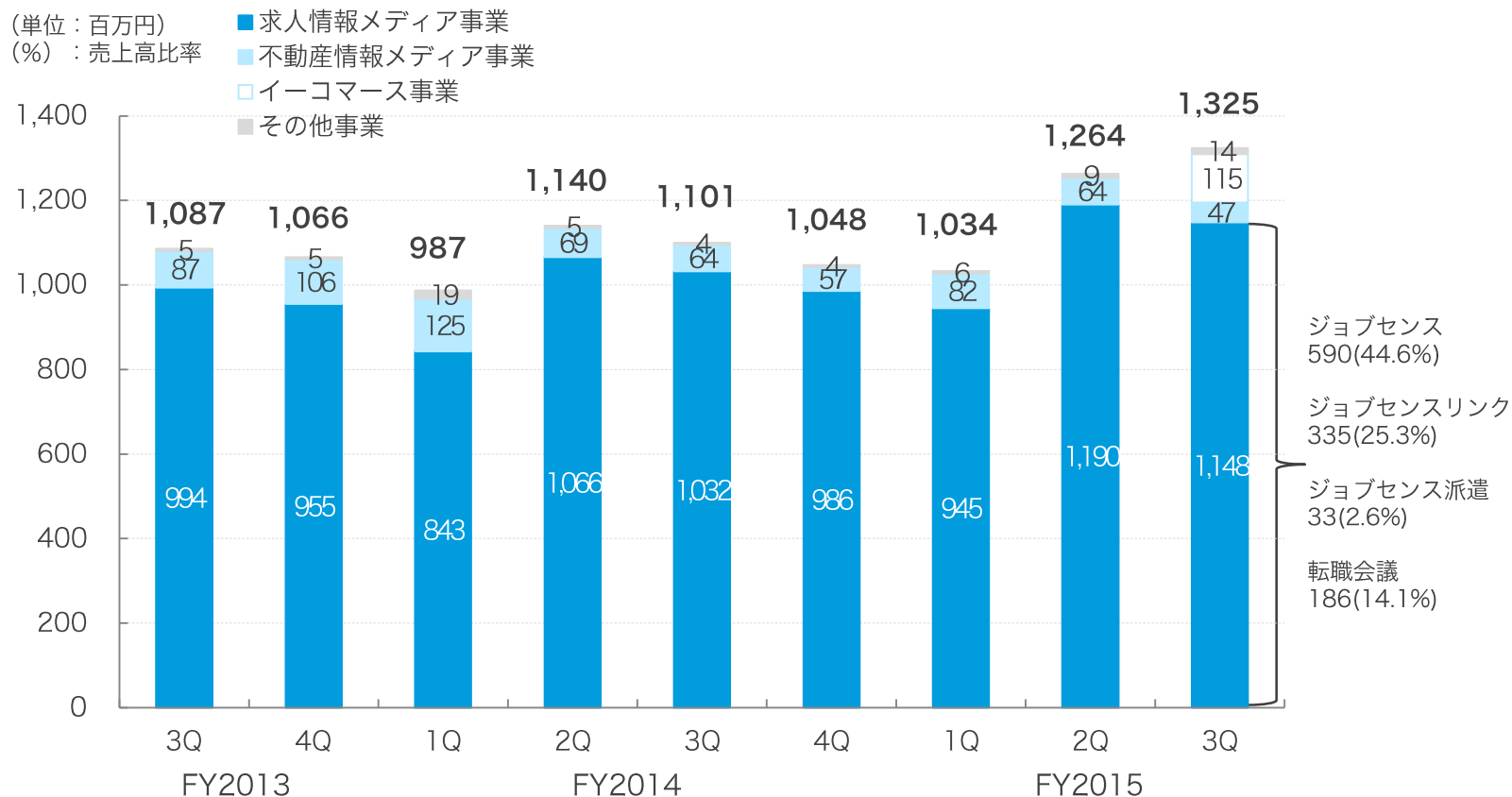
	3Q14	3Q15	YoY
売上高	1,101,899	<b>1,325,908</b>	+20.3%
売上原価	74,647	<b>129,725</b>	+73.8%
	6.8%	9.8%	+3.0%
売上総利益	1,027,252	<b>1,196,182</b>	+16.4%
	93.2%	90.2%	▲3.0%
販売費及び一般管理費	820,005	<b>1,264,318</b>	+54.2%
	74.4%	95.4%	+20.9%
営業利益	207,246	<b>▲ 68,135</b>	-
	18.8%	-	-
経常利益	207,640	<b>▲ 59,567</b>	-
	18.8%	-	-
税引前当期純利益	201,586	<b>▲ 59,567</b>	-
	18.3%	-	-
当期純利益	120,135	<b>▲ 39,576</b>	-
	10.9%	-	-

販管費増加 : 広告宣伝費 (+109百万円)、人件費等 (+185百万円)

## 1-3 事業別売上高の推移

求人領域は、YoYで130%伸長の転職会議が牽引

イーコマース事業としてwajaの売上高115百万円を計上



※株式会社wajaのP/L（2015年4月~6月）を3Q15より連結。新設セグメントであるイーコマース事業に分類

## 1-4 2015年12月期 第3四半期 トピックス

### ジョブセンス

- ユニークユーザー数は、YoYで1Q・2Q増加も3Qは伸び悩み
- 「いいバイトの日キャンペーン」が奏功し、応募率向上
- 顧客企業向けオプションサービスのセールスは堅調に推移

### ジョブセンス リンク

- 求職者向け電話サポート（転職ナコウド）の生産性（ユーザーの応募・採用率）が向上
- 「転職ナコウド」強化・拡充に向け宮崎拠点を開設（9/1より稼働）

### 転職会議

- マネタイズチャネルの拡充が堅調（例：人材紹介会社への送客等）
- 会員数が180万人を突破

### door 賃貸

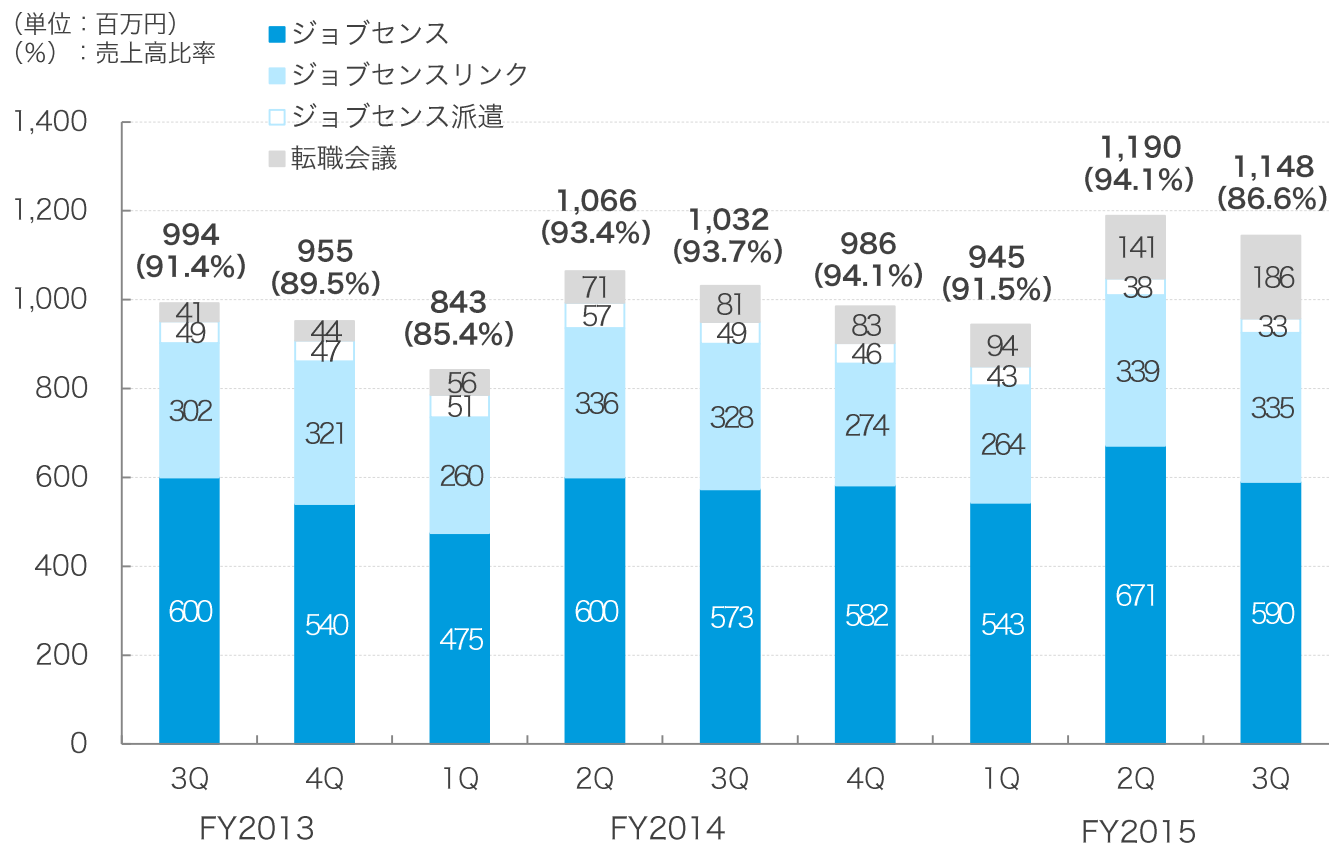
- 競争激化によりユニークユーザー数は伸び悩み
- アライアンス拡大により物件情報数は大きく増加

### 新規事業 (社内開発/事業提携/M&A)

- ファッションECサイト運営のwaja社のP/L（4月~6月）連結化
- 医療情報サイト「治療ノート（β版）」をリリース（8/5）
- 中古不動産売買サービス「IESHIL（イエシル）」をリリース（8/27）

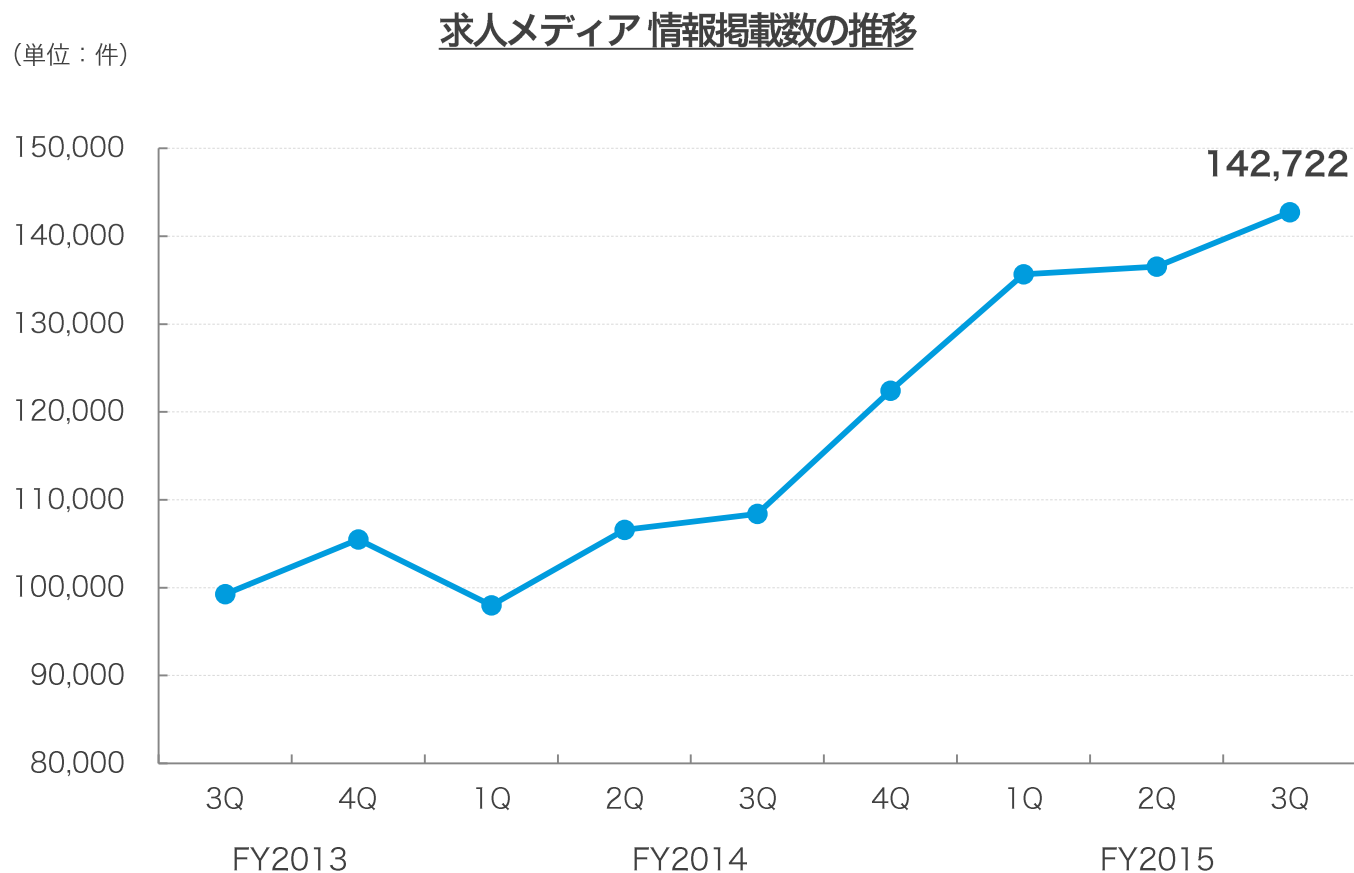
## 1-5 求人情報メディア事業 売上高の推移

ジョブセンスはYoYで3.1%増と伸び悩む一方、転職会議はマネタイズ拡充が引き続き奏功しており、YoYで130.0%の大幅伸長



## 1-5 求人情報メディア事業 情報掲載数

ジョブセンスを中心に大手企業の開拓やオプションサービス提供等が奏功し、情報掲載数は伸長

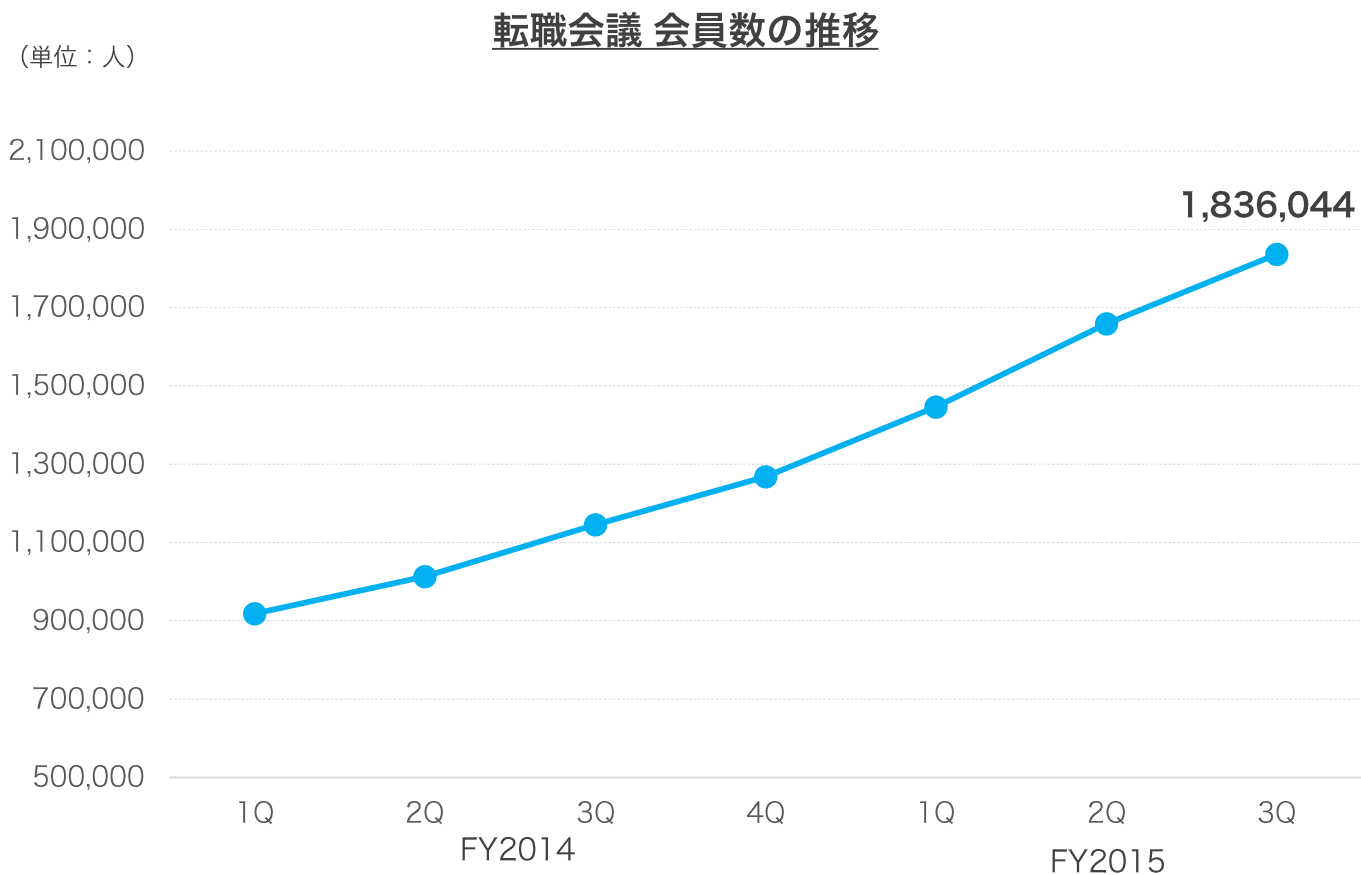


※求人情報掲載数は「ジョブセンス」「ジョブセンスリンク」「ジョブセンス派遣」における求人情報数を合算



## 1-5 求人情報メディア事業 転職会議 会員数

会員数は180万人を突破。ユーザーには潜在的な転職層も多く、人材紹介会社等との連携によりマネタイズチャネルが拡大

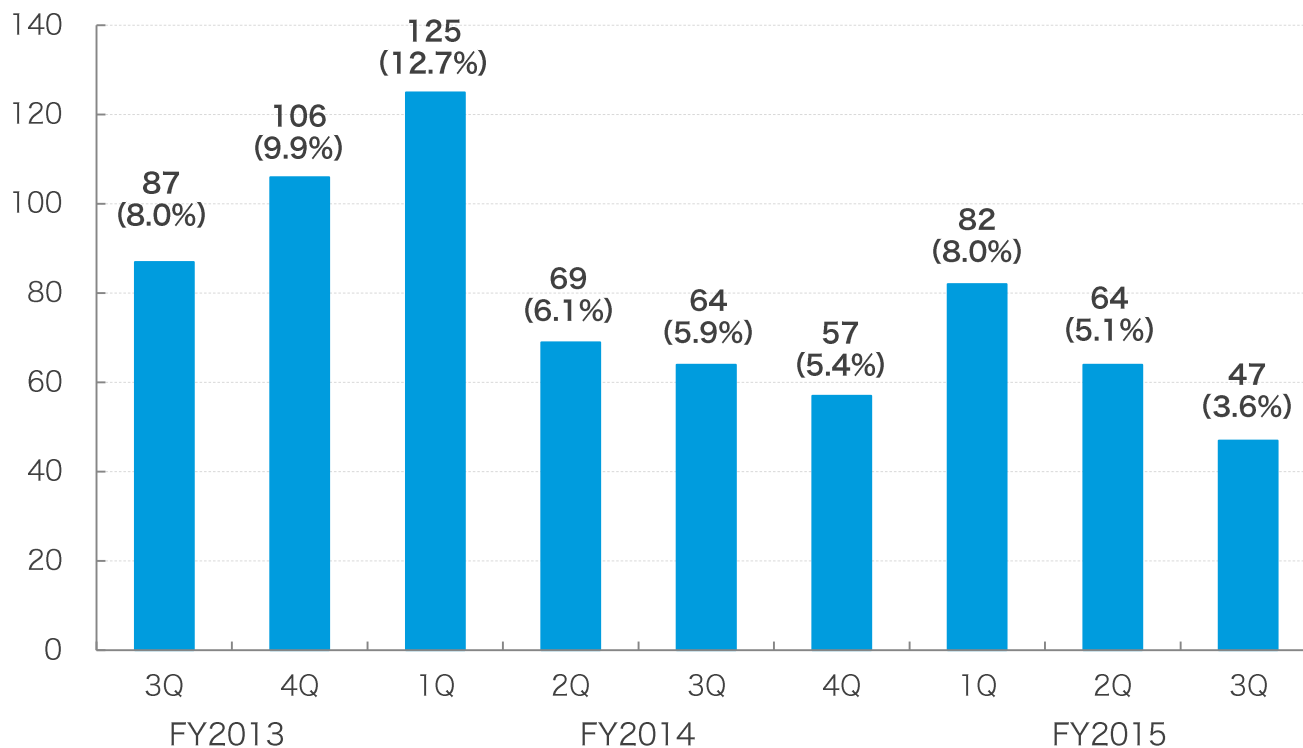


※会員数は、現在の算出条件で遡及可能な1Q FY2014からの値

## 1-6 不動産情報メディア事業 売上高の推移

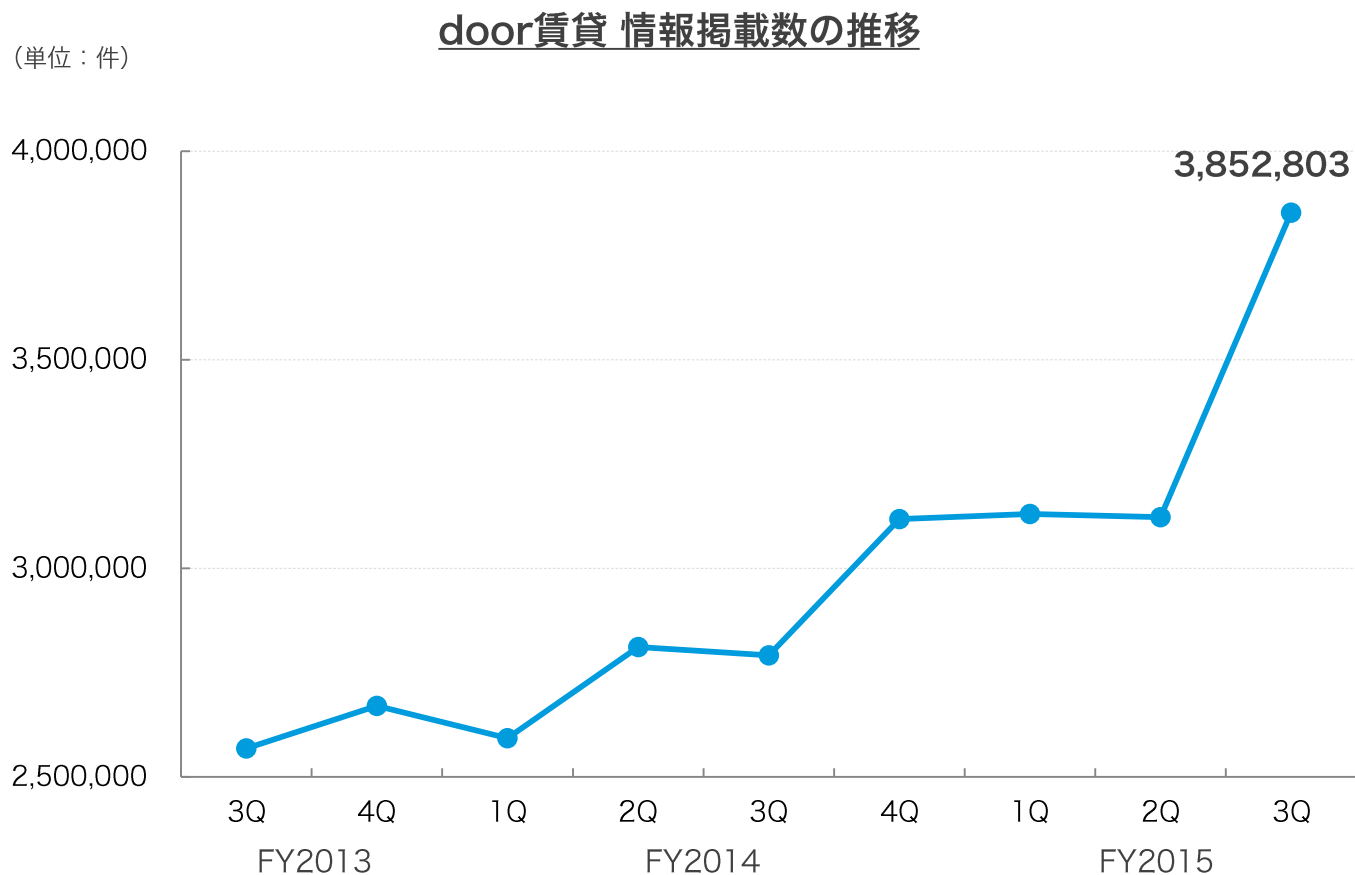
### 競争環境の激化からYoYで26.5%減少

(単位：百万円)  
(%)：売上高比率



## 1-6 不動産情報メディア事業 情報掲載数

### ■ 物件情報掲載数はアライアンス拡充により大幅増加



## 1-6 不動産情報メディア事業 新規事業「IESHIL（イエシル）」

■ 中古不動産売買領域へ参入、IESHIL（イエシル）をリリース（8/27）

■ 不動産物件のリアルタイム価格査定（特許出願中）等の独自機能を公開

### 「IESHIL（イエシル）」サイトイメージ

IESHIL イエシル  
マンション検索 売りたい 買いたい エージェントサービス ログイン 無料会員登録で査定情報公開

市場価値がすぐ分かる、未来型不動産サービス  
ビッグデータを利用したリアルタイム市場価格と、透明性の高い物件評価のIESHIL(イエシル)

東京23区  
約4万棟  
先行リリース

Q マンション名、駅名 検索

人気の検索 恵比寿 品川 池袋 パークハウス プラウド

住所から探す 路線から探す

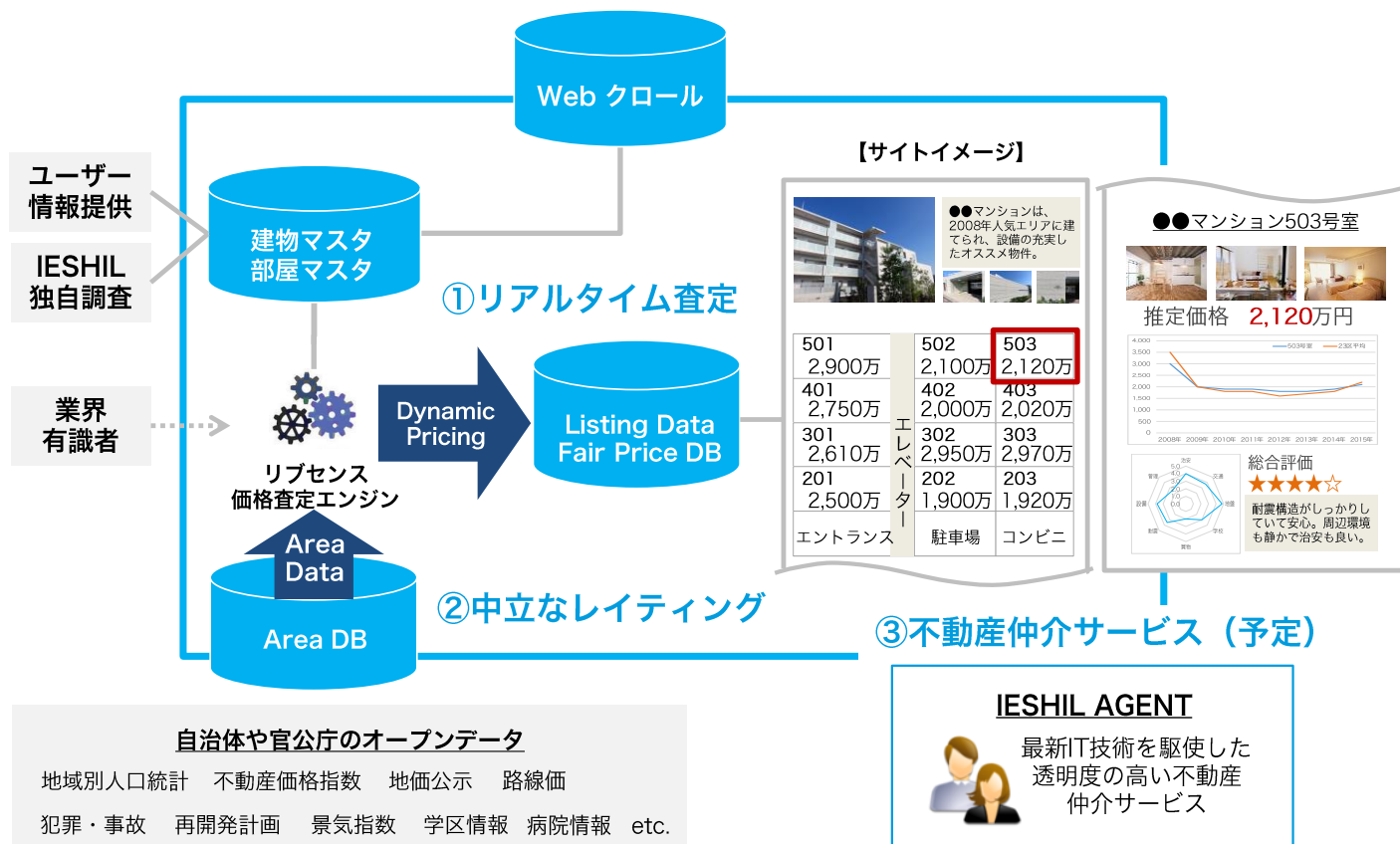
IESHIL（イエシル）で得られるメリット

- リアルタイム査定**  
約3,000万件の賃貸情報、売買履歴などのビッグデータをもとに現在の価格を査定しています。  
(特許出願済)
- 中立なレーティング**  
資産価値はもちろん、利便性や治安・地盤情報などの8項目を軸に、物件を多角的・客観的に評価しています。  
(近日公開予定)
- 不動産仲介サービス**  
お客様の視点に立った優れたエージェントが力強くサポートいたします。  
(近日開始予定)  
詳しく見る

# 1-6 不動産情報メディア事業 新規事業 「IESHIL（イエシル）」

約3,000万件にのぼる不動産売買・賃貸履歴などのビッグデータを活用し  
物件ごとの市場価格や推定賃料の推移等を閲覧可能

「IESHIL（イエシル）」の仕組み



**自治体や官公庁のオープンデータ**

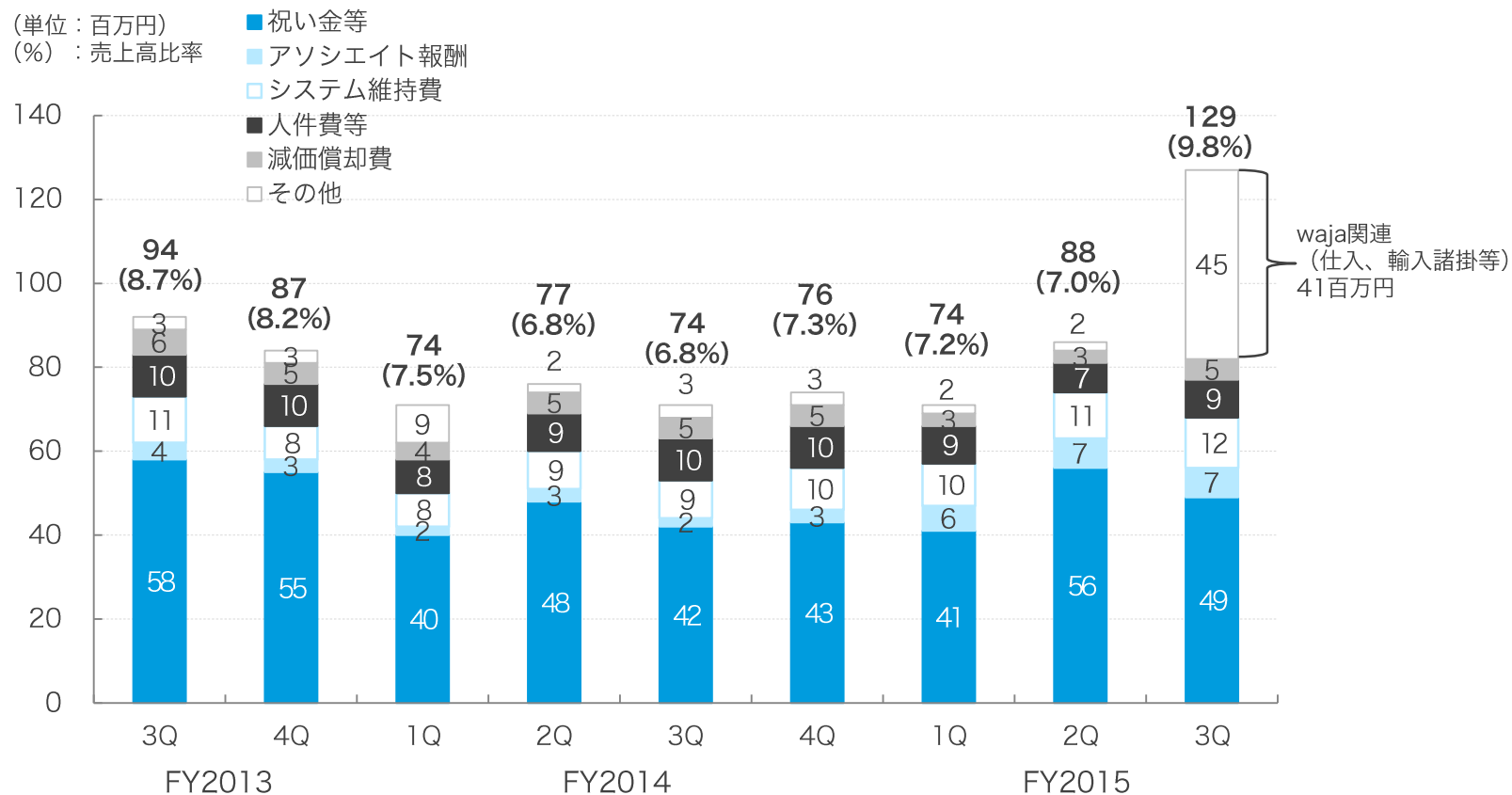
地域別人口統計 不動産価格指数 地価公示 路線価  
犯罪・事故 再開発計画 景気指数 学区情報 病院情報 etc.

※推定賃料は、当社がIESHILの価格算定システムにより算出した金額

## 1-7 売上原価の推移

祝い金はキャンペーン施策等の影響もありYoYで18.0%増加

wajaのP/L連結化に伴い商品仕入や輸入諸掛に係るその他費用が増加

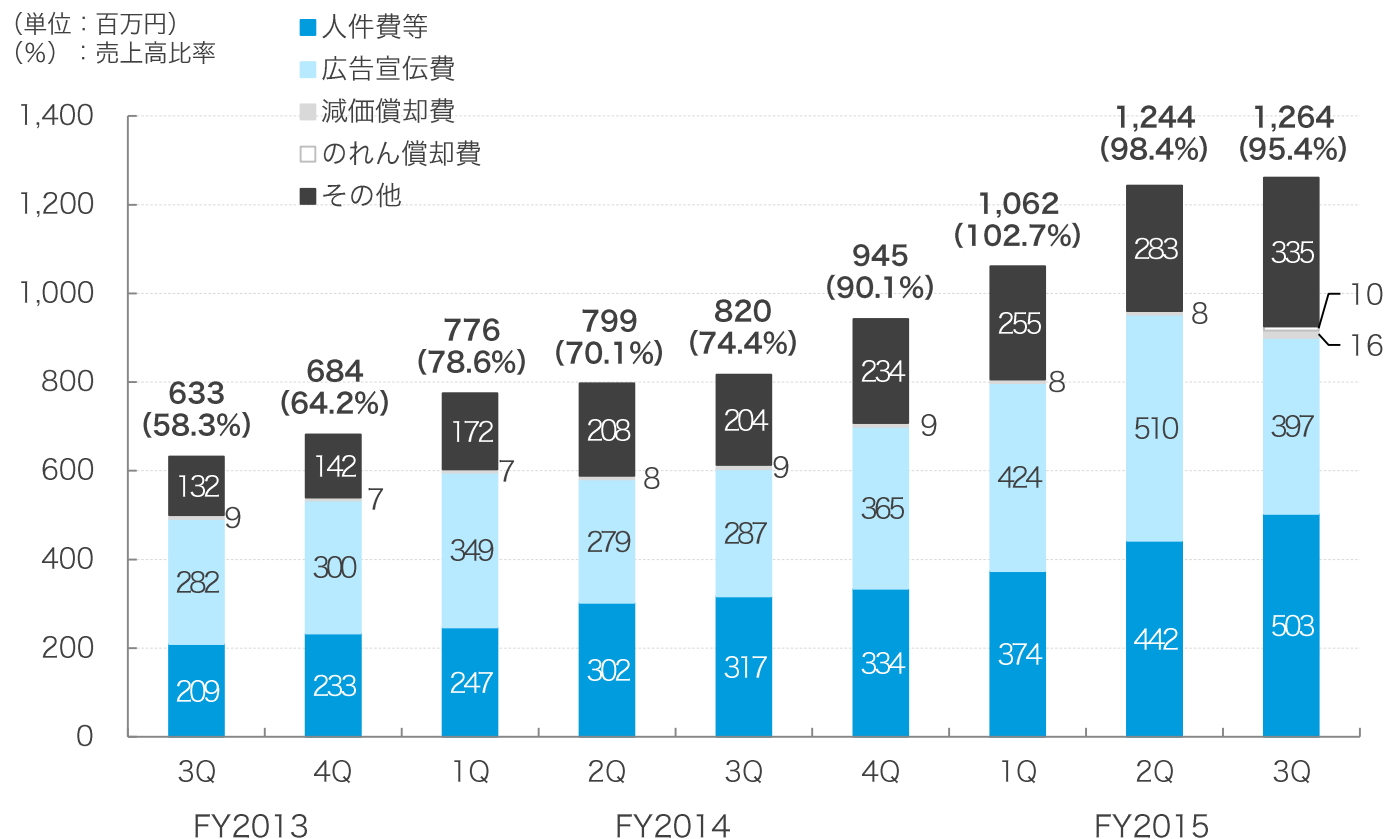


※株式会社wajaのP/L (2015年4月~6月) を3Q15より連結

## 1-8 販売管理費の推移

■ 広告宣伝費はYoYで38.1%増もQoQでは22.1%減

■ 連結子会社wajaののれん償却に係る費用は10百万円計上

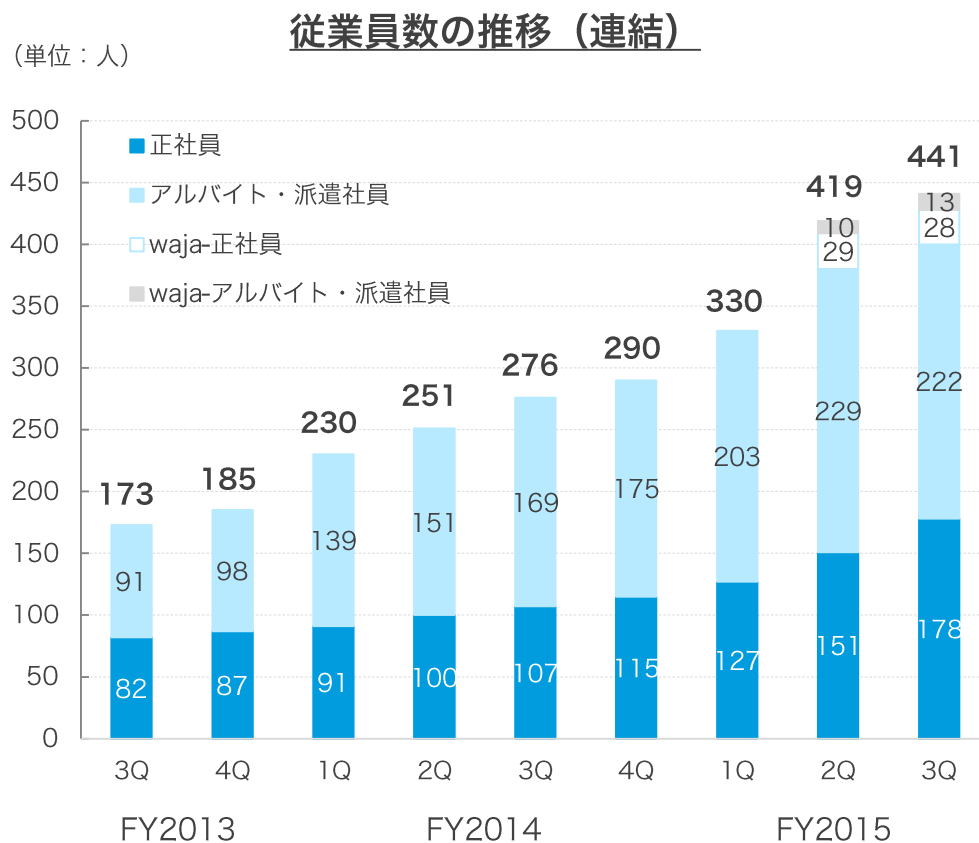


※株式会社wajaのP/L（2015年4月~6月）を3Q15より連結

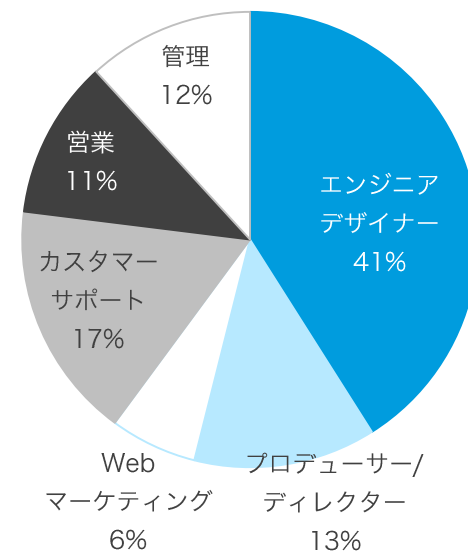
## 1-9 従業員数の推移

■ wajaを除く当社正社員は2Q15比で27名増

■ エンジニア・デザイナーを中心とした正社員従業員構成に変化なし



職種別正社員構成比（単体）

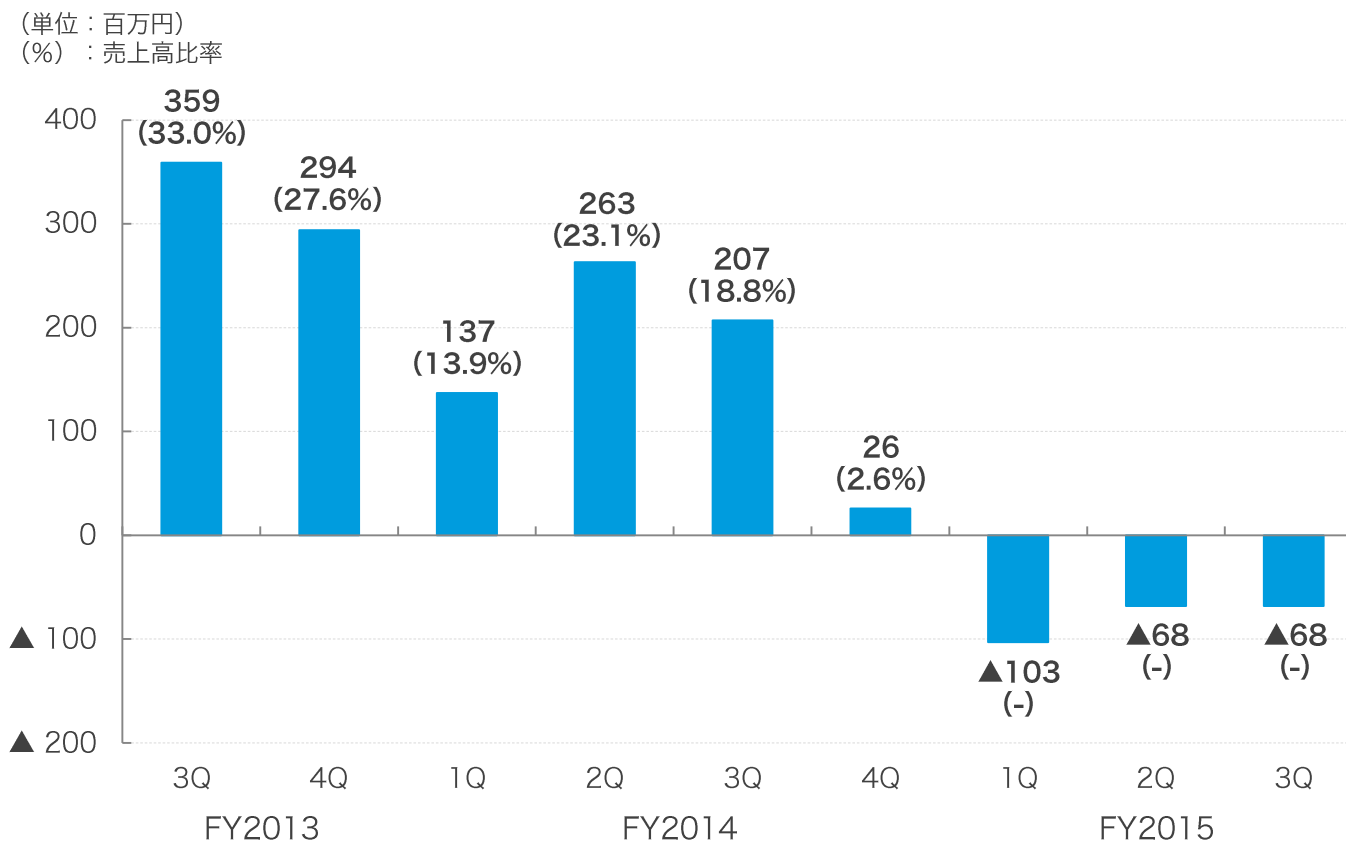


（2015年9月末現在）



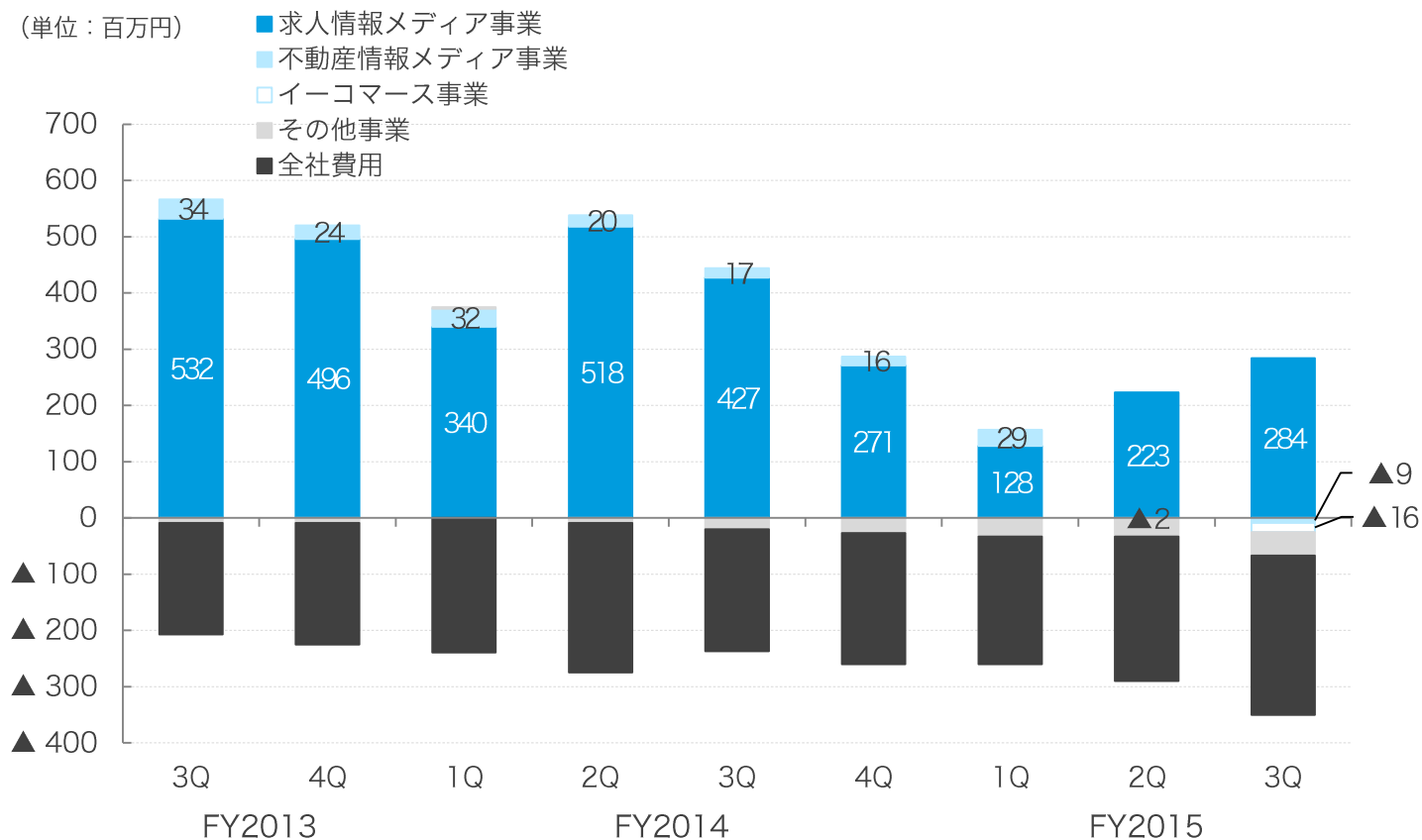
## 1-10 営業利益の推移

### 先行投資の影響もあり、引き続き営業損失を計上



## 1-10 営業利益の推移（セグメント別）

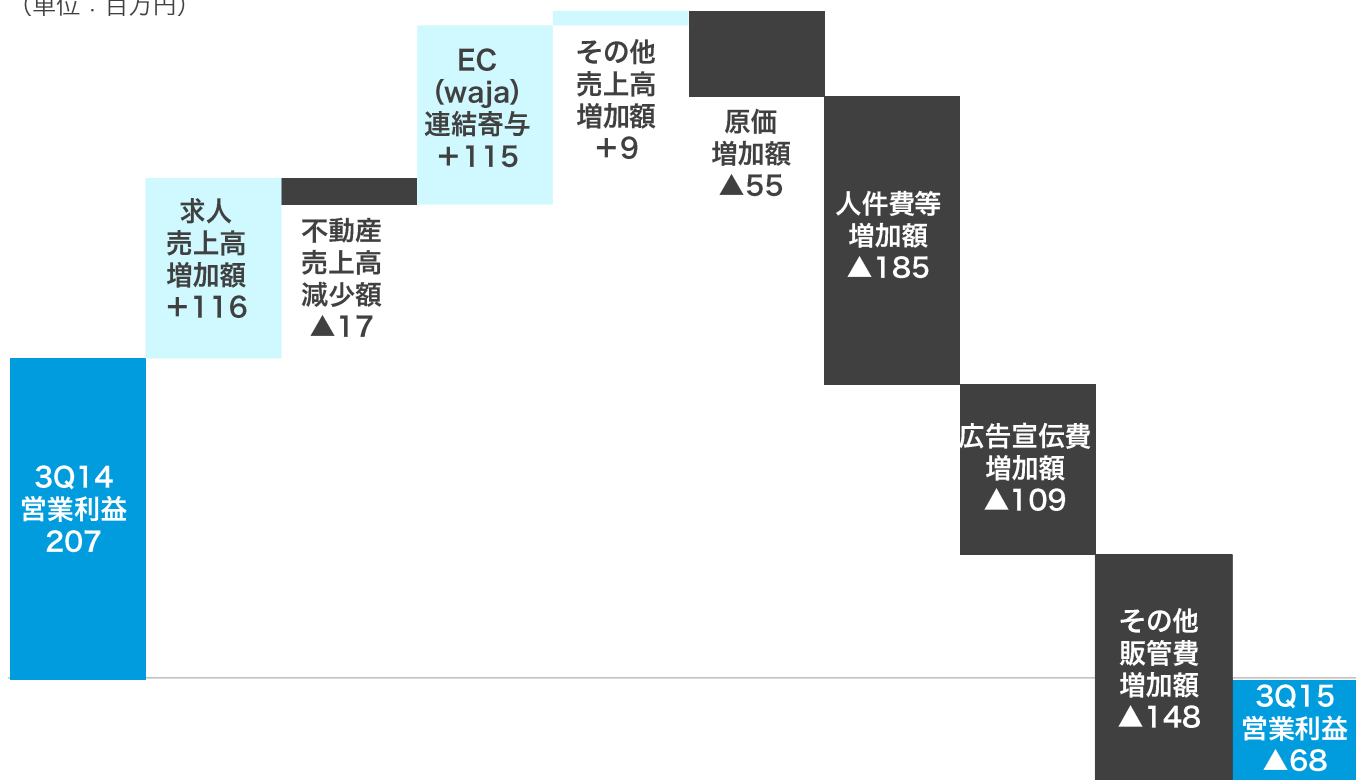
求人情報メディアの営業利益は1Q、2Q比で回復傾向も  
その他のセグメントにおいては引き続き営業損失を計上



## 1-10 営業利益の推移（前年同期比：四半期）

### 先行投資（人件費、広告宣伝費）増に伴い営業損失を計上

（単位：百万円）



## 2-1 2015年12月期 通期業績予想

- 売上高はYoY12.2%増の4,800百万円で着地見込み。黒字計画は変更無し
- ジュブセンスの認知度向上キャンペーン等の今期各種注力施策において、現時点における効果や進捗等を踏まえ通期業績予想数値を算出

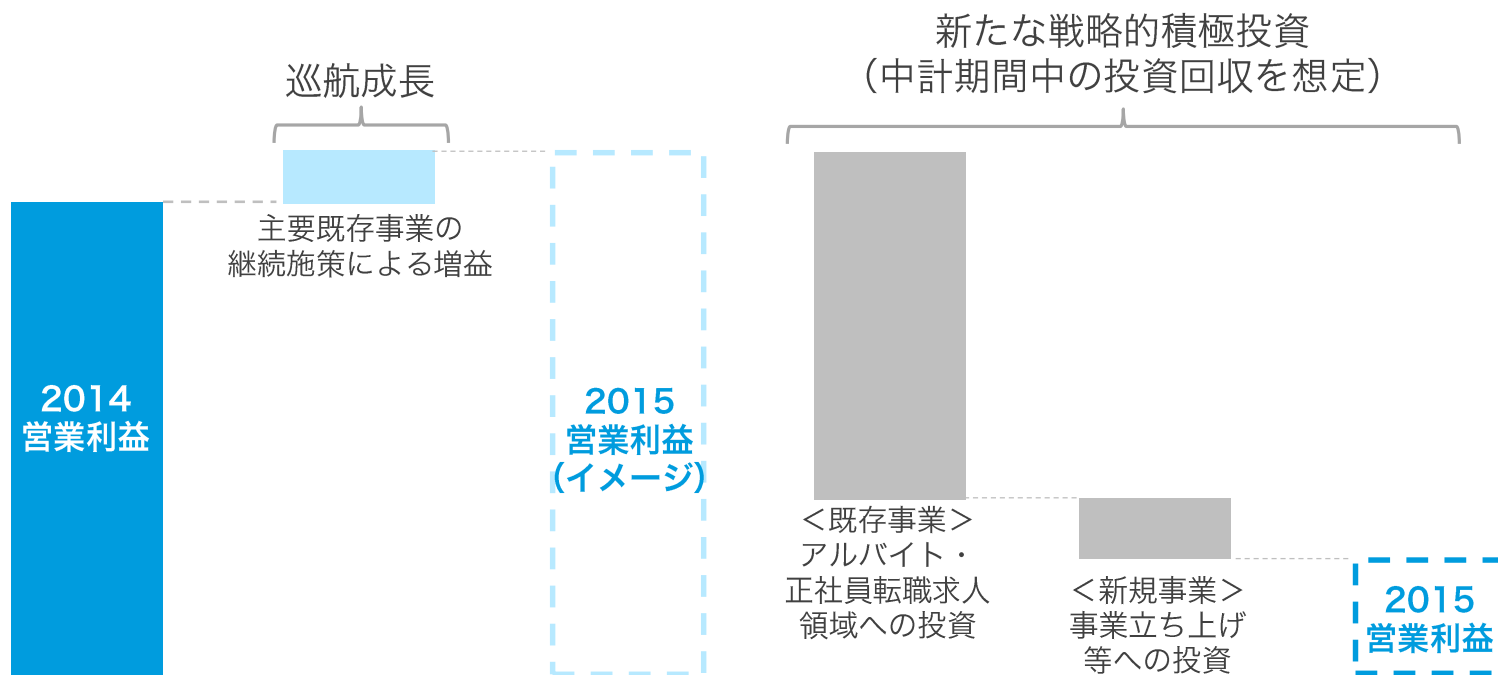
(単位：千円)

	FY2014	FY2015			
	実績	通期予想	YoY	3Q (累計)	進捗率
売上高	4,279,510	<b>4,800,000</b>	+12.2%	3,624,806	75.5%
営業利益	634,583	<b>6,000</b>	▲99.1%	▲ 239,640	-
	14.8%	<b>0.1%</b>	-	-	-
経常利益	638,448	<b>1,000</b>	▲99.8%	▲ 232,994	-
	14.9%	<b>0.0%</b>	-	-	-
当期純利益	395,290	<b>7,000</b>	▲98.2%	▲ 155,328	-
	9.2%	<b>0.1%</b>	-	-	-
EPS (円・銭)	14.20	<b>0.25</b>	-	-	-

## <ご参考> 2015年12月期 通期業績計画（期初発表）

- 2015年は、中期経営計画の達成に向けた“戦略的積極投資の年”
- 売上高は前期比20～40%増、営業利益は先行投資による費用増に伴い減益も、通期では黒字を想定

### 2015年12月期 営業利益イメージ



## 2-2 2015年12月期 第4四半期の取り組み（予定）

### ジョブセンス

- ユーザー集客を目的としたマーケティング施策の継続
- “祝い金”のコンセプトをフックにしたユーザーリテンション強化
- 顧客企業に向けたオプションサービス・料金プランの拡充

### ジョブセンス リンク

- 求職者向け電話サポート（転職ナコウド）の更なる生産性向上
- 応募率向上に向けたユーザーインターフェイスの改善、メールマーケティングの強化

### 転職会議

- マネタイズチャネルの拡充
- 150万超のクチコミを活かしたユーザーリテンションの強化

### door 賃貸

- 物件情報掲載数の拡充
- サイト改善等によるユーザー集客・物件問い合わせ率の向上

### 新規事業 (社内開発/事業提携/M&A)

- waja : 経営管理体制の強化、ユーザー集客の強化
- 就活会議 : 会員獲得、マネタイズ拡充
- IESHIL（イエシル） : 物件情報の充実化、会員獲得

### 3-1 2015年12月期 第3四半期 業績（累計）

(単位：千円)

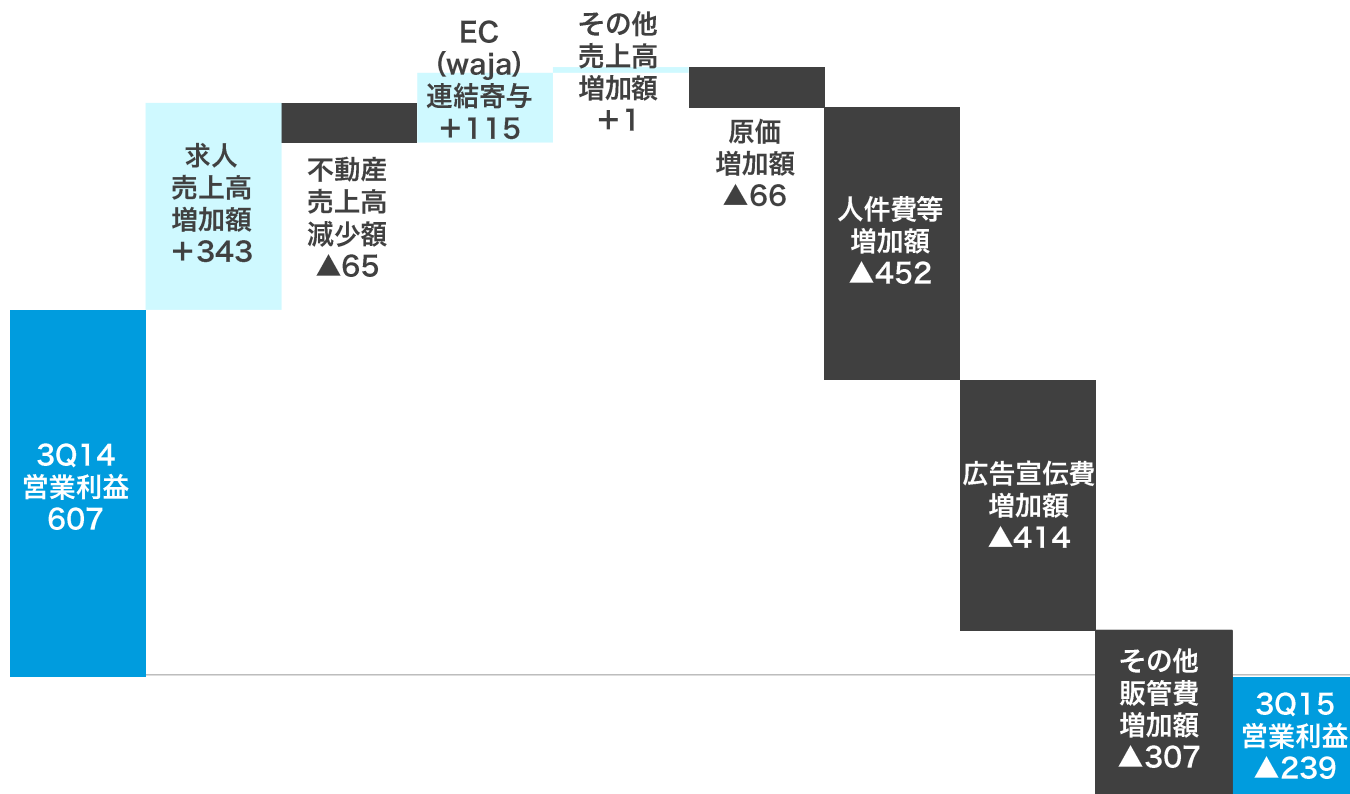
	3Q14	3Q15	YoY
売上高	3,230,616	<b>3,624,806</b>	+12.2%
売上原価	226,609	<b>293,268</b>	+29.4%
	7.0%	8.1%	+1.1%
売上総利益	3,004,006	<b>3,331,537</b>	+10.9%
	93.0%	91.9%	▲1.1%
販売費及び一般管理費	2,396,329	<b>3,571,177</b>	+49.0%
	74.2%	98.5%	+24.3%
営業利益	607,676	<b>▲ 239,640</b>	-
	18.8%	-	-
経常利益	608,373	<b>▲ 232,994</b>	-
	18.8%	-	-
税引前当期純利益	602,319	<b>▲ 198,659</b>	-
	18.6%	-	-
当期純利益	363,875	<b>▲ 155,328</b>	-
	11.3%	-	-

販管費増加：広告宣伝費（+414百万円）、人件費等（+452百万円）

## 3-2 営業利益の推移（前年同期比：累計）

### 先行投資（人件費、広告宣伝費）増に伴い営業損失を計上

（単位：百万円）





### 3-3 貸借対照表

(単位：千円)

	3Q14	3Q15	YoY
流動資産	2,918,502	<b>2,723,430</b>	▲6.7%
現金及び預金	2,341,605	<b>1,823,313</b>	▲22.1%
売掛金	450,520	<b>610,545</b>	+35.5%
固定資産	437,345	<b>856,541</b>	+95.9%
有形固定資産	116,662	<b>146,714</b>	+25.8%
無形固定資産	24,412	<b>392,987</b>	1,036.1%
投資その他資産	296,270	<b>316,839</b>	+6.9%
資産合計	3,355,847	<b>3,579,972</b>	+6.7%
流動負債	323,961	<b>635,881</b>	+96.3%
未払金	201,398	<b>332,753</b>	+65.2%
固定負債	-	<b>3,719</b>	-
負債合計	323,961	<b>639,600</b>	+97.4%
株主資本	3,011,380	<b>2,897,679</b>	▲3.8%
資本金	226,441	<b>231,547</b>	+2.3%
資本剰余金	211,441	<b>216,547</b>	+2.4%
利益剰余金	2,574,353	<b>2,450,440</b>	▲4.8%
新株予約権	19,579	<b>14,719</b>	▲24.8%
純資産合計	3,031,886	<b>2,940,371</b>	▲3.0%

## 3-4 直近の主なパブリシティ実績

2015.10.23	CNET Japanに中古不動産売買サービス「IESHIL（イエシル）」が取り上げられました
2015.10.13	リフォーム産業新聞に中古不動産売買サービス「IESHIL（イエシル）」が取り上げられました
2015.10.10	雑誌 THE21（10月10日発売）に弊社代表が取り上げられました
2015.10.10	日経ビッグデータに中古不動産売買サービス「IESHIL（イエシル）」が取り上げられました
2015.09.14	週刊住宅新聞に中古不動産売買サービス「IESHIL（イエシル）」が取り上げられました
2015.09.11	TOKYO FM「シューカツの王」に弊社代表が出演しました
2015.09.10	日経産業新聞に中古不動産売買サービス「IESHIL（イエシル）」が取り上げられました
2015.09.06	日経ヴェリタスに弊社代表が取り上げられました
2015.08.31	週刊住宅新聞に中古不動産売買サービス「IESHIL（イエシル）」が取り上げられました
2015.08.28	日刊不動産経済通信に中古不動産売買サービス「IESHIL（イエシル）」が取り上げられました
2015.08.28	日経MJに中古不動産売買サービス「IESHIL（イエシル）」が取り上げられました
2015.08.27	日経新聞朝刊に中古不動産売買サービス「IESHIL（イエシル）」が取り上げられました
2015.08.01	雑誌 日経トップリーダー8月号に弊社代表が取り上げられました
2015.08.01	宮崎日日新聞に転職サイト「ジョブセンスリンク」のコールセンター一部移設について掲載されました
2015.07.10	雑誌 THE21（7月10日発売）に弊社代表が取り上げられました
2015.03.26	日経新聞朝刊にwaja社グループ化について取り上げられました
2015.03.25	TechCrunch Japanにwaja社グループ化について取り上げられました
2015.03.25	CNET Japanにwaja社グループについて取り上げられました
2015.03.18	日経MJにアルバイト求人サイト「ジョブセンス」が取り上げられました
2015.03.16	日経新聞朝刊にアルバイト求人サイト「ジョブセンス」が取り上げられました
2015.02.03	NEWS PICKS 連載企画「あのイノベーターの名参謀」にて取締役の中島が取り上げられました
2015.01.21	雑誌 東京カレンダー3月号に弊社代表が取り上げられました
2015.01.19	週刊住宅新聞に不動産情報サイト「door賃貸」が取り上げられました
2015.01.12	全国賃貸住宅新聞に不動産情報サイト「door賃貸」が取り上げられました
2015.01.10	雑誌 日経ビジネスAssocie2月号に弊社代表が取り上げられました
2015.01.05	全国賃貸住宅新聞に不動産情報サイト「door賃貸」が取り上げられました
2015.01.04	TBS「大がっちりマンデー！！」に弊社代表が出演しました
2015.01.01	雑誌 日経トップリーダー1月号に弊社代表が取り上げられました

## 3-5 会社概要

社名	株式会社リブセンス (Livesense Inc.)
事業内容	インターネットメディア運営事業
所在地	東京都品川区上大崎2-25-2 新目黒東急ビル5F
設立年月日	2006年2月8日
代表者	代表取締役社長 村上 太一
その他役員	取締役 桂 大介 中島 真 本田 浩之 (社外) 監査役 江原 準一 尾崎 充 (社外) 吉澤 尚 (社外)
資本金	231百万円 (2015年9月末現在)
直近業績	売上高 4,279百万円、営業利益 634百万円 (2014年12月期)
従業員数 (単体)	正社員 178名、アルバイト・派遣社員 222名 (2015年9月末現在)
決算期	12月
株式上場	東証マザーズ : 2011年12月7日 東証一部 : 2012年10月1日
監査法人	有限責任監査法人トーマツ



この資料は、株式会社リブセンス（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。当資料に記載の内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成したものであり、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更する可能性があります。また、本資料には、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

以上を踏まえ、投資をおこなう際は、投資家の皆様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。